



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

後藤洋輔さん 友理さん 侑都くん 蒼都くん

いつも笑顔いっぱいの後藤さんファミリー。得意のスポーツで体を動かすことが大好きな仲良し家族です。

「休みの日は、公園や庭で子どもとサッカーをするのが楽しみ」とほほえむ洋輔さんは、幼稚園から大学までサッカーに打ち込みました。小さな頃から一緒にボールで遊んでいた侑都くんも、サッカーが大好き。洋輔さんから譲り受けた抜群の運動神経を生かして、ボールを追いかけます。

そんなかっこいいお兄ちゃんに憧れているのは、弟の蒼都くん。侑都くんが先にお風呂に入ってしまった時は、「ゆうくんとお風呂に入りたかった」と怒るくらいお兄ちゃんのことが大好きです。そんなとき侑都くんは、「もう1回、お風呂に入ってあげるよ」と蒼都くんと2回目のお風呂に一。けんかもありますが、お互いの存在をととても大切にしています。

「家族みんなで一緒にスポーツをしたい」と話す友理さん。4人で何か一つのことを達成するために、いつかみんなでマラソンに挑戦したいと目を輝かせます。

由布院や京都などに旅行に行きたいと話す後藤さんファミリー。これからも家族でたくさんの思い出をつくっていきます。次回は、兵頭和美さんファミリーをご紹介します。

◎ PROFILE

ごとう・ようすけ 会社員。場を和ませるのが得意で聞き上手。夫婦の会話を大切にしている。ダイエットを始めようか考え中 伊予市出身
ごとう・ゆり パート。ドライブが好き。県外へ行くのに往復運転することも。小学校から高校まで続けた剣道は3段の実力 松山市出身
ごとう・ゆうと 外で遊ぶことが大好き。幼稚園の運動会では、リレーとダンスを頑張った。ホウレン草のおひたしが好き 年長
ごとう・あおと 走ることが大好き。「かわいい」より「かっこいい」と言われるとうれしい。何でもお兄ちゃんとおそろいにしたい 3歳

Boys&Girls, Be

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「あいさつやゲータッチでいじめのない学校に」

(写真左から) え ど はくと 江戸珀斗さん・大溝、はらい がわしょう た 原井川翔大さん・中川原
きしかわ お と 岸川桜都さん・徳丸、やまもと はる み 山本遥海さん・出作



※ 「ゲータッチ」とは、体の前で手をグーにして、前に突き出すポーズ

校時や友達を応援するときなど、あいさつやハイタッチの代わりにゲータッチをしている。全学年に広めて、いじめを防止するきっかけになったら」とほほえむ岸川桜都さん。新型コロナウイルス感染症予防のため手は触れ合わせませんが、しっかり目を見て気持ちを伝えています。常に周りのみんなのことを気に掛けている江戸珀斗さんは、「知らないところで起こっているいじめにも気付いて、全員で仲良くできる学校にしたい」と目標を掲げています。

4人は、これからもどうすればより良い学校になるか考え、全校生徒のために活動していきます。

今回は私たちが、岡田中学校生徒会で取り組んでいる活動をご紹介します。



岡田中学校
生徒会の皆さん

松前の魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

岡田中学校生徒会では、本年度も自分たちにできることは何かを常に考え、さまざまな取り組みを行っています。

一つ目は、ペットボトルキャップ回収運動です。持続可能な社会の実現に貢献するために、ペットボトルキャップを回収し、得られたお金を寄付することで世界の子どもたちにワクチンを届けることにしました。7月から、あいさつ運動の際にペットボトルキャップの回収運動を始め、3回実施したところ18kg(約9,000個)のペットボトルキャップを回収することができました。

二つ目は、夏用の女子の制服にスラックスが導入されたことです。昨年から冬用の女子の制服にスラックスが導入されましたが、気温が暖かくなってくると、生徒の中から「夏にもはけるスラックスが欲しい」という声が上がったため夏用のスラックスも導入されました。本年度からは、季節を問わず女子もスラックスをはけることになりました。

生徒会役員のメンバーは毎年替わりますが、「不易流行」

近所の
キラキラ
まさき人



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎ 985-4132)に連絡を。

をキーワードとして、今の岡田中学校のために自分たちのすべきことを考え、主体的に活動していきたいと思います。

ペットボトル
キャップ回収運動



夏用
スラックス

編集後記

Proud!
Japan

※日本文化財の保護を目的として

松前消防署で頑張る2人を取材しました。話を聞くうちに、「全国大会の結果だけ記事にしたのではもったいない。2人の思いを皆さんに伝えなくては」と、広報担当者としての使命感が、地域のために働きたいという熱い思いを感じる取材でした。

町公式インスタグラム(左のQRコード)では、松前消防署での中学生の職場体験の様子も紹介しています。ぜひご覧ください。



(西尾)

広報担当3年目にして、初めて秋祭り取材することができました。感染対策を取りながらの実施で多くの制限がありました。そこかしこで、「やっぱりお祭りはいいね」と笑い合う姿が。私も、仕事を忘れそうになりながら夢中で撮影していました。来年は、更に多くの地区でたくさんの笑顔に出会えますように。

11月20日は愛媛県知事選挙の投票日。私たちのリーダーを決める大切な選挙です。皆さん、忘れずに投票しましょう。

(加藤)